



第62回
栃木県公衆衛生学会抄録集

令和6（2024）年9月5日（木）

栃木県総合文化センター

栃木県公衆衛生協会

栃 木 県

趣 旨

快適で良好な環境のもとで、生涯に渡って健やかな生活を送ることは、すべての県民の願いです。

しかし、医学の進歩、公衆衛生及び生活水準の向上にもかかわらず、健康を阻害する課題は依然として多く、適切な解決が必要とされています。

そこで、県内の公衆衛生関係者が、健康及び環境問題に対する認識を更に深め、問題解決への意欲を新たにするとともに、関係者の資質の向上と県民の公衆衛生、環境保全に対する関心を高めるため、公衆衛生大会及び公衆衛生学会を開催します。

また、救急医療及び救急業務に対する県民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、救急医療週間記念大会をあわせて開催するものです。

第 6 4 回 栃 木 県 公 衆 衛 生 大 会
第 6 2 回 栃 木 県 公 衆 衛 生 学 会
令 和 6 (2024) 年 度 救 急 医 療 週 間 記 念 大 会

プ ロ グ ラ ム

I 公衆衛生大会・公衆衛生学会・救急医療週間記念大会式典

- 1 開 会 (10:30)
- 2 式 辞 大会長 栃木県知事 福田 富一
- 3 挨 拶 学会長 栃木県公衆衛生協会会長 小沼 一郎
(栃木県医師会会長)
- 4 表 彰 保健衛生事業功労者 知事表彰
〃 大会長表彰
救急医療功労者 知事表彰
公衆衛生学会発表優秀者 学会長表彰
- 5 来賓祝辞
- 6 受賞者代表挨拶
- 7 記念講演 「災害時に求められる調整本部機能と支援チーム連携
～能登半島地震と胆振東部地震の経験から～」
講師／北海道庁保健福祉部 技監
人見 嘉 哲 氏
- 8 閉 会 (12:40)

Ⅱ 公衆衛生学会

1 口演発表

(13:30)

- ① 第1会場 (栃木県総合文化センター第1会議室)
演題区分 難病・障害の医療と福祉、親子保健・学校保健、口腔保健、ヘルスプロモーション
座長 小橋 元 (獨協医科大学教授)
" 桑原 政成 (自治医科大学准教授)
- ② 第2会場 (栃木県総合文化センター第3会議室)
演題区分 感染症
座長 工藤 香織 (栃木県安足健康福祉センター所長)
" 小島 敏 (栃木県医薬・生活衛生課長)
- ③ 第3会場 (栃木県総合文化センター第4会議室)
演題区分 感染症
座長 片山 辰郎 (一般社団法人栃木県医師会副会長)
" 中村 剛史 (栃木県県南健康福祉センター次長兼地域保健部長)
- ④ 第4会場 (栃木県総合文化センター音楽練習室)
演題区分 生活習慣病・メタボリックシンドローム、精神保健福祉、食品衛生・薬事衛生、その他
座長 佐田 尚宏 (一般社団法人栃木県医師会常任理事)
" 永井 伴幸 (栃木県保健環境センター所長)

※会場は変更することがあります。

2 口演終了

(15:00)

第62回栃木県公衆衛生学会の会場別演題

No.欄に○印が付いているものは誌上発表

第1会場 (難病・障害の医療と福祉、親子保健・学校保健、口腔保健、ヘルスプロモーション)

No.1～No.4 座長 小橋 元 (獨協医科大学教授)

No.5～No.7 座長 桑原 政成 (自治医科大学准教授)

No.	演題	発表者名	発表者所属	区分	頁	予定時刻
1	難病患者等災害時支援における保健所保健師の役割について	印南 紗来	栃木県県北健康福祉センター	難病・障害の医療と福祉	10	13:35
2	県西健康福祉センターにおける指定難病患者に対する災害に備えた支援の取組について	福田 萌香	栃木県県西健康福祉センター	難病・障害の医療と福祉	13	13:45
3	実施方法変更による学校心臓検診の結果について	岩本 優美	栃木県保健衛生事業団	親子保健・学校保健	16	13:55
4	足利市における低出生体重児の出生要因の分析	飯塚 千春	足利市こども相談課	親子保健・学校保健	19	14:05 14:15
5	オーラルフレイル健診の事業評価について	鮎ヶ瀬 翔平	小山市健康増進課	口腔保健	22	14:20
6	行政と連携した住民主体型のフレイル対策の推進 ～住民主体のフレイル予防指導資材作成を通じた取り組み～	鈴木 美恵子	栃木県食生活改善推進協議会	ヘルスプロモーション	25	14:30
7	地域における健康づくり活動推進事業の評価	荒井 明子	宇都宮市保健所健康増進課	ヘルスプロモーション	28	14:40

第2会場 (感染症)

No.1～No.4 座長 工藤 香織 (栃木県安足健康福祉センター所長)

No.5～No.7 座長 小島 敏 (栃木県医薬・生活衛生課長)

No.	演題	発表者名	発表者所属	区分	頁	予定時刻
1	代用刑事施設において発生した外国人喀痰塗抹陽性肺結核患者における保健所の対応	齋藤 沙織	宇都宮市保健所保健予防課	感染症	32	13:35
2	県東保健所管内における外国人結核患者への支援について	小平 裕子	栃木県県東健康福祉センター	感染症	35	13:45
3	栃木県県南・安足保健所管内の結核DOTS支援における外国出生患者	上野 和沙	栃木県県南健康福祉センター	感染症	38	13:55
4	外国出生結核患者5事例からみえてきた課題と今後の対策について	大橋 裕香	栃木県県北健康福祉センター	感染症	41	14:05 14:15
5	県南保健所管内のレジオネラ症発生動向及び感染源に関する考察	中野 真希	栃木県県南健康福祉センター	感染症	44	14:20
6	県北保健所管内保育施設における感染性胃腸炎集団発生に係る課題と今後の対応について	黒内 麻由	栃木県県北健康福祉センター	感染症	47	14:30
7	安足保健所管内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎集団発生事例についての考察	木村 なおみ	栃木県安足健康福祉センター	感染症	50	14:40

第3会場 (感染症)

No.1～No.4 座長 片山 辰郎 (一般社団法人栃木県医師会副会長)
 No.5～No.7 座長 中村 剛史 (栃木県県南健康福祉センター一次長兼地域保健部長)

No.	演題	発表者名	発表者所属	区分	頁	予定時刻
1	県南保健所における感染症予防機動班の高齢者施設支援についての考察	奥山 啓子	栃木県県南健康福祉センター	感染症	54	13:35
2	高齢者施設の感染拡大防止への支援	小倉 弘也	栃木県県東健康福祉センター	感染症	57	13:45
3	県南保健所におけるHIV・性感染症検査受検者の受検にいたる思い	吉川 実里	栃木県県南健康福祉センター	感染症	60	13:55
4	梅毒検査の受検率向上に向けたデジタル広告による啓発手段の有用性の検証について	阿部 幸奈	栃木県感染症対策課	感染症	63	14:05 14:15
5	栃木県内で検出されたSARS-CoV-2(新型コロナウイルス)の分子疫学解析【第三報】	齋藤 明日美	栃木県保健環境センター	感染症	66	14:20
6	栃木県における新型コロナウイルスの抗体保有状況(令和5年度流行予測調査)	若林 勇輝	栃木県保健環境センター	感染症	69	14:30
7	MLVA法による栃木県内で検出されたEHECの分子疫学解析	関川 麻実	栃木県保健環境センター	感染症	72	14:40

No.欄に○印が付いているものは誌上発表

第4会場 (生活習慣病・メタボリックシンドローム、精神保健福祉、食品衛生・薬事衛生、その他)

No.1～No.3 座長 佐田 尚宏 (一般社団法人栃木県医師会常任理事)

No.4～No.6 座長 永井 伴幸 (栃木県保健環境センター所長)

No.	演題	発表者名	発表者所属	区分	頁	予定時刻
1	乳がん検診におけるマンモグラフィ・超音波検査併用方式の有用性 (3年間の発見乳癌より)	吉田 里奈美	栃木県保健衛生事業団	生活習慣病・メタボリックシンドローム	76	13:35
2	栃木県における医療費等の状況についての考察	小野 拓也	栃木県保険者協議会	生活習慣病・メタボリックシンドローム	78	13:45
3	精神科救急医療に関わる機関における精神疾患合併症観察基準活用の課題	中山 晴美	栃木県精神保健福祉センター	精神保健福祉	81	13:55 14:05
4	薬局における薬事監視の新たな手法の検討について—法令遵守体制の整備状況調査—	水野 麻衣子	栃木県県北健康福祉センター	食品衛生・薬事衛生	84	14:10
5	品質、生産性、労働安全の向上を目的とする「3Z活動」への取り組み	金田 拓朗	グラクソ・スミスクライン株式会社 今市工場	その他	87	14:20
6	貼付剤の特徴とSDGsに向けた取り組みについて	谷田 宣文	久光製薬株式会社 宇都宮工場	その他	90	14:30
⑦	資生堂那須工場の品質カルチャー醸成について	田口 暁子	株式会社資生堂 那須工場	その他	93	

注 意 事 項

1 発表される方へ

- ① 発表の順序及び発表者の変更は、原則として認めません。
- ② 「次演者席」が設けてありますので、あなたの前の発表が始まると同時に「次演者席」に着席してください。
- ③ 発表時間は8分以内です。質疑討論時間は2分以内です。
- ④ 時間の経過はベルでお知らせします。
(7分経過：ベル1回 8分経過：ベル2回 10分経過：ベル3回)
- ⑤ パソコン等の機器操作は、発表者側で行ってください。

2 質疑される方へ

- ① 発表に関する質問、意見を述べる時は、必ず座長に従ってください。
- ② 質疑討論は一括して行う時もあります。
- ③ 発言する場合は、所属・氏名を述べてください。
- ④ 質疑討論時間は、1題につき2分以内です。

3 御参加の皆様へ

- ① 携帯電話は、電源を切るかマナーモードにする等、音が出ない状態にしておいてください。
- ② 会場敷地内は禁煙となっております。